

119 ヤイロチョウ

(スズメ目)

Pitta nympha

兵庫県ランク: 注

繁殖個体群:注 越冬個体群:無 通過個体群:注

◎国内希少野生動植物種

環境省ランク: EN

種の概要

日本、朝鮮半島南部、中国、台湾などで繁殖し、繁殖後は中国南部から東南アジアなどに渡る。日本には春に渡来し、本州中・南西部、四国、九州で繁殖する。山地の常緑広葉樹や落葉広葉樹が鬱蒼と繁る溪流沿いの湿った森林に生息し、太い木の根元や岩の窪み、樹上で営巣する。地上で昆虫類やミミズ類などを採食する。

国内分布

北海道、本州北部、飛島、本州中・南西部、佐渡、舩倉島、隠岐、四国、九州、対馬、五島列島、甕島列島、屋久島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美大島、沖縄島



写真提供: 友田達也

(性別: 不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★豊岡市、★丹波篠山市、★養父市、丹波市、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ 特殊 ら休 息環 境・	局 地的 繁殖	希 少
					○	○	○	○	○



写真提供: 友田達也

(性別: 不明)

県内における生息状況およびその他特記事項

要調査ランクから要注目ランクへ変更。

県内では主に5-8月に生息する。氷ノ山周辺でつがいの観察記録がある他、六甲山系や多紀連山などで渡り途中と思われる個体のさえずりが聞かれることがある。しかし、観察例も個体数も極めて少ない。県内では営巣地が確認されていなかったが、2023年8月に丹波篠山市で巣立ちが確認された。今後の動向や繁殖地の環境等に注目する必要があるため、要調査から要注目に変更した。

保護上の留意点

県内における分布および生息に関する調査が必要。また、古くから残る自然環境の残る森林でしか確認されていないため、現在生息が確認されている森林環境の確実な保全が重要。